要覧
2026

社会福祉法人
北海道療育園

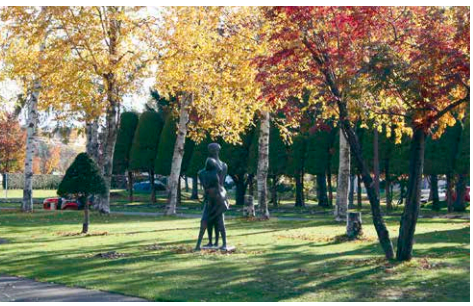


北海道療育園
旭川通園事業所
滝川通園事業所
Be-ねくすと
けあぷらす
TOOL BOX
A;ssist-CARE
美幌療育病院
ぱれっと
ワークセンターぴぽろ
ぴぽろ 新町あすなろ
グループホーム ソング、スマイル
つつじの里
デイセンターくるみ
ぷらんたん ガトー
つつじグループホーム













笑顔・いのちの輝き・かかわること



沿革

昭和

36. 7.24 北海道小児マヒ財団設立
43. 6.25 管理棟完成
43.12. 2 すずらん棟（第一病棟）・訓練棟完成
44. 4. 1 北海道療育園開園（60床）
44.11.30 はまなす棟（第二病棟）完成（120床）
45.11.13 あかしあ棟（第三病棟）完成（204床）
46. 4. 1 社会福祉法人北海道療育園として北海道小児マヒ財団より分離独立
47. 7. 1 増床（246床）
50. 9. 1 夕陽ケ丘保育園開設
52.11.17 ひまわり棟（第四・第五病棟）完成（326床）
53. 8.15 総合クリーニング工場完成
62.12.20 訓練棟増改築

平成

1. 7.29 開園20周年記念式挙行
2. 1. 8 厚生省モデル事業・通園ホーム開所
4. 1.16 福祉村地域交流ホーム「You」竣工落成式挙行
8. 4. 1 重症心身障害児（者）通園事業［A型］本実施
11. 5.26 こすもす棟（第六病棟）新築、第一～第三病棟増築完成
11. 6. 1 増床（336床）
11. 6.25 開園30周年記念式挙行
12.10. 1 北海道療育園滝川通園事業所開設
15. 3. 1 国より国立療養所美幌病院の移譲を受け、美幌療育病院開設
15. 4. 1 知的障害者通所授産施設ワークセンターぴぽろ開設
16. 4. 1 知的障害者グループホーム「ソング」「スマイル」開設
18. 4. 1 旭川市指定管理者制度による知的障害者入所更生施設旭川市つつじ学園運営受託
18. 8. 7 風のギャラリー彫刻の森完成
20. 9. 7 北海道療育園開園40周年記念事業・第34回北療祭開催
25. 1. 1 「相談支援センターBe-ねくすと」を開所
25. 3. 1 美幌療育病院開院10周年記念式典を挙行
25. 4. 1 旭川市より、つつじ学園の完全移譲を受ける。
26. 1. 1 美幌療育病院内に「相談支援センターぱれっと」を開所
26. 4. 1 訪問看護ステーション「けあぷらす」を開所
26. 4. 1 パン工房「ぷらんたんガトー」を開設
26. 5. 1 補装具事業所「TOOL BOX（つーるぼっくす）」を開所
27. 1. 1 旭川市の委託を受け、旭川市障害福祉センター内に「小児慢性特定疾病相談室」を開設
27. 4. 1 旭川市つつじ学園を「つつじの里」に名称変更
27. 8. 1 つつじグループホーム（こぶし／さくら）を開設
27. 8. 1 生活介護事業所（通所型）「デイセンターくるみ」を開設（従たる施設として「ぷらんたんガトー」）
28. 3.22 つつじの里本体施設完成、4月1日より利用者の生活が始まる。
28. 3.25 滝川通園事業所新施設完成、4月5日に開所式を挙行
29. 3.16 三浦綾子記念文学館と福祉・文化振興に関する協定を結ぶ
29.10.11 ソング、スマイル新棟完成披露式を挙行
29. 8. 1 滝川通園事業所で短期入所事業を開始
29.12.20 福祉村地域交流ホーム内に「三浦綾子文庫」を常設
31. 4. 1 つつじグループホーム（かしわ／かえで）を開設

令和

1.10. 1 三浦綾子記念文学館で、開園50周年記念回廊展を1ヵ月にわたり開催
1.10.18 開園50周年記念式を挙行。また記念講演、市民公開講演、祝賀会を開催
3. 4. 1 北見市より、北見地域基幹相談支援センター「ささえーる美幌」を受託
3. 8. 1 居宅介護事業所「A;ssist-CARE」を開設
5. 3. 1 美幌療育病院が開院20周年を迎える。
5. 4. 1 ワークセンターぴぽろが開設20周年を迎える。
5. 5.21 美幌療育病院開院20周年記念式典及び公開講演会を開催
6. 4. 1 旭川市の委託を受け、旭川市障害福祉センター内に「旭川市医療的ケア児等総合相談室」を設置
7. 5.24～6. 1 宮上憲之事務局長がデンマーク、フィンランドの福祉視察研修に参加。
7. 4. 1 北海道より、北海道発達障害者地域支援マネジャー事業（道東圏域・道北圏域）を受託。（道東圏域：美幌療育病院、道北圏域：つつじの里）
7. 9. 6～11.16 佐々木満ちる医師が清水基金の海外研修助成事業により、アメリカ、ベルギー、オランダ、ドイツの医療、福祉施設の視察、研修に参加。
7.10.13 滝川通園事業所「たんぽぽの家」開設25周年記念式典を滝川市において挙行。

福祉の文化化を目指して

昭和44年、重症心身障害児（者）施設北海道療育園の開設以来、私たちは「福祉施設は社会の共有財産」を基本理念の一つとして、福祉や医療、看護や介護、また様々な在宅支援など数多くの事業に情熱を持って取り組んできました。

これから始まる新しい時代にむけて、私たちは「福祉の文化化」という新たな目標を加えました。

良い医療も、良い福祉も、文化に根ざした豊かな土壌の中から芽を出し、はぐくまれ、花や実を結ぶものだと思います。

さまざまな障害を持つ人たちが、地域や施設において、豊かで文化的な生活を送ることができますように、これからもさまざまな事業に取り組んでいきたいと思います。

そして、すべての生命の大切さ、尊さを日々のかかわりの中から学び取り、利用者のみなさんの笑顔をいっぱい引き出せるように努めていきます。

社会福祉法人 **北海道療育園**

HOKKAIDORYOIKUEN

社会福祉法人

北海道療育園

ホームページ https://www.hokuryo.or.jp
※ＱＲコードを読み取ってもご覧になれます

法人基本理念

1．健康で文化的な施設づくり
2．利用者が主人公である施設づくり
3．利用者を中心において対応のできる職員の養成
4．利用者と職員の基本的人権がともに守られる施設運営
5．地域に根ざした施設づくり
6．「福祉施設は社会の共有財産」を基本とし、健全かつ透明な施設運営



社会福祉法人北海道療育園が運営する事業の紹介

- **北海道療育園**
  - ・医療型障害児入所施設
  - ・療養介護事業
  - ・短期入所事業　他
- **相談支援センター Be-ねくすと**
  - ・相談支援事業（一般・特定・障害児相談）
- **けあぷらす**
  - ・訪問看護ステーション
- **TOOL BOX（つーるぼっくす）**
  - ・補装具事業
- **A;ssist-CARE（アシストケア）**
  - ・居宅介護事業
- **旭川通園事業所**
  - ・児童発達支援・放課後等デイサービス
  - ・保育所等訪問支援・生活介護
- **滝川通園事業所**
  - ・児童発達支援・放課後等デイサービス
  - ・生活介護・短期入所事業

社会福祉法人 北海道療育園

- **美幌療育病院**
  - ・医療型障害児入所施設
  - ・療養介護事業
  - ・短期入所事業
  - ・無料低額診療事業所　他
- **相談支援センター ぱれっと**
  - ・相談支援事業（特定・障害児相談）
- **ワークセンター ぴぽろ**
  - ・就労支援多機能型事業所
  - （就労移行支援・就労継続支援Ｂ型）
- **ぴぽろ 新町あすなろ**
  - ・就労継続支援Ｂ型
- **ソング、スマイル**
  - ・共同生活援助事業所
  - （グループホーム）

- **ぷらんたん ガトー**
  （生活介護事業・パン工房）
- **デイセンター くるみ**
  （生活介護事業・通所型）
- **つつじの里**
  - ・指定障害者支援施設
  （入所支援・生活介護事業）
- **つつじグループホーム**
  <こぶし/さくら><かしわ/かえで>
  （共同生活援助事業）

職員配置

令和8年4月1日現在

施設名＼職種	医師	看護師	准看護師	児童発達支援管理者	サービス管理責任者	児童指導員	保育士	生活支援員	介助員	介護員	就労支援員	職業指導員	世話人	事務員	事務員（短時間勤務）	放射線技師	薬剤師	薬剤助手	薬剤助手（短時間勤務）	検査技師	公認心理師	歯科衛生士	言語聴覚士	作業療法士	理学療法士	臨床工学技士	機能訓練員	保育員	保育員（短時間勤務）	相談支援専門員	相談員	管理・栄養士	調理技能士	調理技能士（短時間勤務）	調理師	調理師（短時間勤務）	調理員	技能員	技能員（短時間勤務）	気缶員	入浴ヘルパー	合計
法人														19 (7)																						3 (2)		3		25 (9)
北海道療育園	9 (4)	116 (16)	30 (8)	2 (1)	2 (1)	7 (6)	22 (2)	97 (16)	14 (11)					21 (9)		1	2	2	1	2	(1)	1	5 (1)	10	11	1	1	2	1		4	4	10 (1)		7 (1)		(2)	1 (3)			(2)	386 (85)
美幌療育病院	2	32 (14)	5 (6)	(1)		6	5	28 (6)	9 (3)	3 (5)				13 (4)	1	1	2	1		1			3	4	3		1	1		1	3	2	4		5		1 (1)	5 (5)	1			143 (45)
ぴぽろ	1				2			2				3	(5)		(1)																				(4)						8 (10)
つつじの里		1			3			40 (8)					(7)	3										1										(4)		(1)		(1)			49 (21)
合計	12 (4)	149 (30)	35 (14)	2 (2)	7 (1)	13 (6)	27 (2)	167 (30)	23 (14)	3 (5)		3	(12)	56 (20)	1 (1)	2	4	3	1	3	(1)	1	8 (1)	15	14	1	2	3	1	1	7	7	14 (1)		12 (5)		1 (8)	9 (10)	1 (1)	3	(2)	611 (170)

※旭川通園・滝川通園・Ｂｅ-ねくすと・けあぷらす・つーるぼっくす・アシストケアは北海道療育園に含む。　※ぱれっと・ささえーるは美幌療育病院に含む。　※ソング、スマイルはぴぽろに含む。
※下段（　）内は嘱託職員、臨時職員、パート（入浴ヘルパー他）、非常勤嘱託職員。
※つつじグループホームはつつじの里に含む。
※児童発達支援管理責任者およびサービス管理責任者のうち、それぞれ兼務している者および直接支援を行っていない兼務職員は下段で再掲。

地域に根ざし、楽しく、快適で、文化的な生活の保障を目指して…

主な実践活動

●快適な居住空間・生活環境

快適な生活に広さや明るさは重要です。大きな窓から差し込む光。心を和ませる音楽。整備された園庭に四季を通じて楽しめる花々。樹木、イルミネーション、そして素晴らしい彫刻の数々。やさしく、和やかな雰囲気の中で自然に笑顔がこぼれる生活。居室や敷地だけではなく、地域の方々と手を携え、豊かな町づくりにも力を入れています。

また、各事業所には、画家のサカイトシノリ先生の天井画、壁画が描かれ、利用者、来園者の目を楽しませてくれています。そのほか著名な作家の作品もたくさん展示されています。

●清潔であること、尊厳を守ること

清潔の徹底に努めることは健康維持にとっても大切ですが、忘れてならないのは人としてのプライドを守るということです。清潔なくしていかなる支援も成り立ちません。

●在宅支援・通園事業・短期入所など

障害児者医療、看護、発達支援、介護、ソーシャルワークなど専門的なノウハウを持つ地域の拠点として、在宅利用者・ご家族が安心して利用できる事業所を目指しています。

●地域とともに発展する施設

・フラワーロード、あかりロード、春光台雪まつり

地域の幹線道路に町内会や学校など地域の方々の協力を得て、サルビアやマリーゴールド４万本を定植する事業の中心を担っており、この試みは美幌にも広がっています。また、冬には90基のイルミネーションを幹線道路に設置しています。

同じく冬には地域交流ホームの敷地を利用して「春光台雪まつり」を地域のみなさんと開催し、子どもから大人まで雪合戦や雪像づくりを楽しんでいただいています。

●園庭の開放・風のギャラリー「彫刻の森」

療育園の開園当初より、職員、父母が一丸となって取り組んできた環境整備が実り、今では３万平方メートルという広大な園庭には遊歩道が敷かれ、緑の芝生の上では地域の方々がお花見、遠足、散歩などを楽しんでいます。平成５年には「旭川市都市景観賞」をいただきました。また、園庭には職員、利用者、父母など賛同するみなさんから寄附を募り設置した、著名な作家の彫刻が点在しており風のギャラリー「彫刻の森」として憩いの空間を演出しています。


園庭で遠足

風のギャラリー
“彫刻の森”
園庭は彫刻公園になっています



















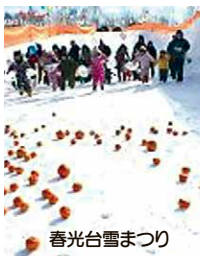


サカイトシノリ先生・壁画









春光台雪まつり



フラワーロード









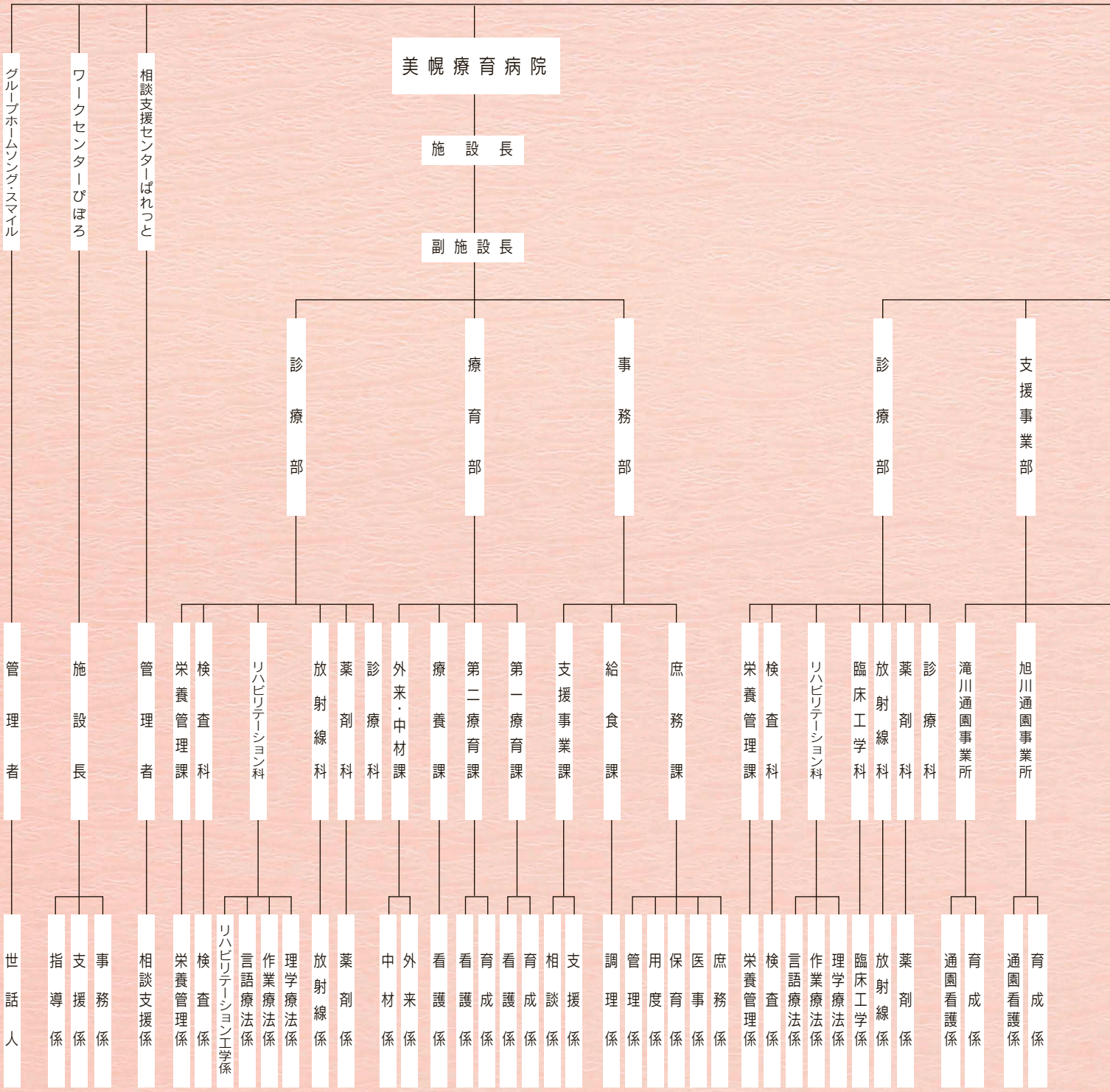

組織機構図

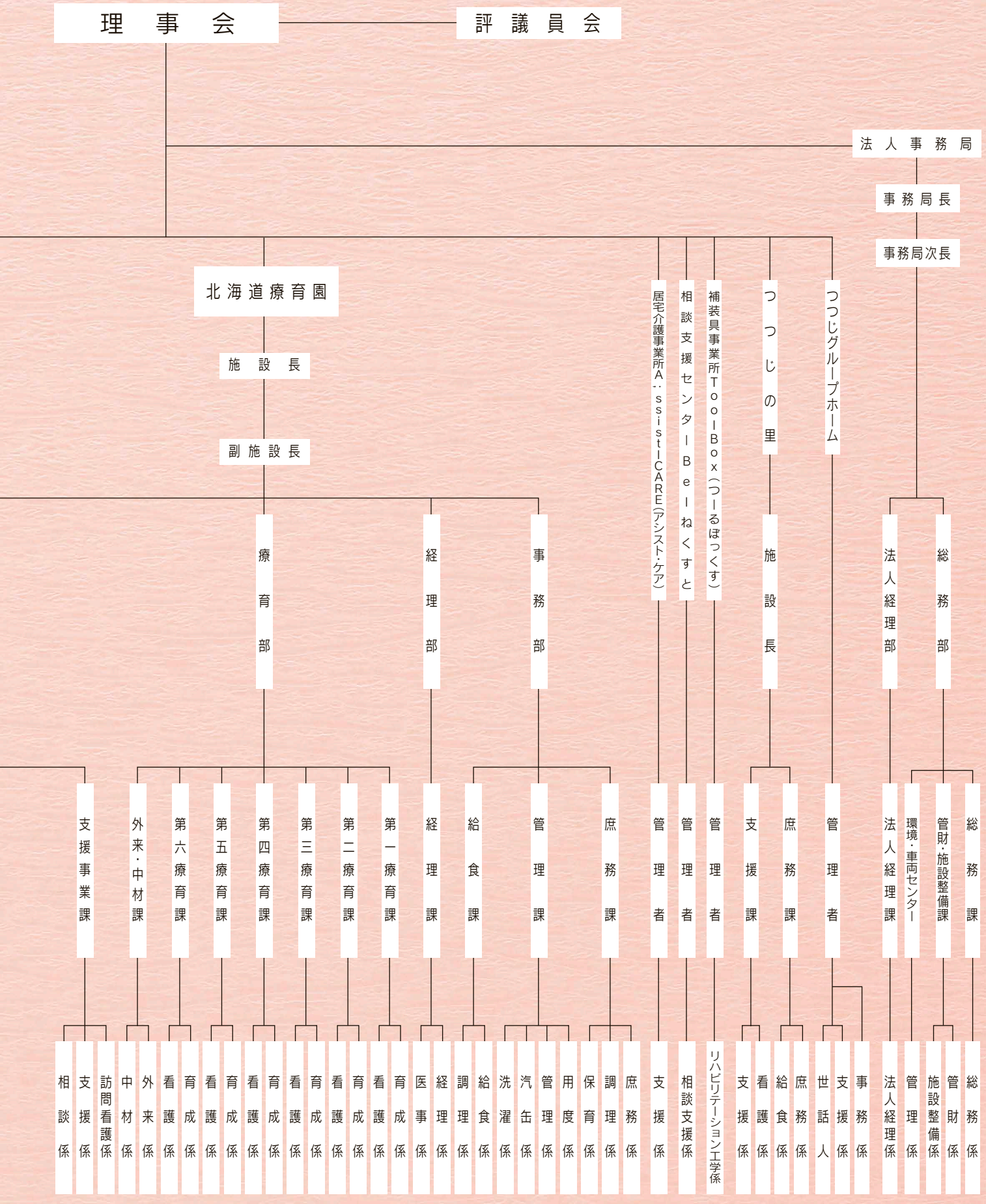
役員紹介

令和8年4月1日現在

理事長	丸山 静男	
専務理事	松尾 彰久	
理事	林 時仲	（北海道療育園園長）
理事	原 誠之助	（美幌療育病院院長）
理事	平 元東	
理事	橋本 和季	
理事	松本 道男	
理事	長谷川 明彦	
理事	廣岡 輝恵	
理事	浦西 孝浩	
監事	坪沼 一成	
監事	石本 一三	

評議員	荒井 善則	
評議員	齋藤 忠義	
評議員	中矢 哲	
評議員	齊藤 寛	
評議員	中村 貴幸	
評議員	池田 隆二	
評議員	小原 陽一	
評議員	太田 和男	
評議員	髙崎 利明	
評議員	出羽 栄治	
評議員	藤井 康成	




理事会
評議員会
法人事務局
事務局長
事務局次長
北海道療育園
施設長
副施設長
療育部
経理部
事務部
居宅介護事業所Assist-CARE（アシスト・ケア）
相談支援センターBe-ねくすと
補装具事業所TOOL-Box（つーるぼっくす）
つつじの里
つつじグループホーム
法人経理部
総務部
施設長
支援事業課
外来・中材課
第六療育課
第五療育課
第四療育課
第三療育課
第二療育課
第一療育課
経理課
給食課
管理課
庶務課
管理者
管理者
管理者
支援課
庶務課
管理者
法人経理課
環境・車両センター
管財・施設整備課
総務課
相談係
支援係
訪問看護係
中材係
外来係
看護係
育成係
看護係
育成係
看護係
育成係
看護係
育成係
看護係
育成係
看護係
育成係
看護係
育成係
医事係
経理係
調理係
給食係
洗濯係
汽缶係
管理係
用度係
保育係
調理係
庶務係
支援係
相談支援係
リハビリテーション工学係
支援係
看護係
給食係
庶務係
世話人
支援係
事務係
法人経理係
管理係
施設整備係
管財係
総務係

北海道療育園

建物面積／12,496.62㎡　敷地面積／132,044.5㎡

事業項目

入所支援／３３６床
- 医療型障害児入所施設
- 療養介護
- 短期入所（空床・併設型）／６床



北海道療育園は、重度の肢体不自由と重度の知的障害を併せ持つ重症心身障害児（者）の人たちが利用する施設として昭和４４年に開園しました。

医療・介護を必要とする利用者が少しでも家庭生活に近い雰囲気で過ごせるよう心掛けています。バランスのとれた食事時間の設定、就寝前の入浴、四季に合わせた行事、広大な敷地を利用しての散策やレクリエーション、地域のお祭りとして定着している「北療祭」の開催、ハイキングや宿泊旅行などを実施しています。そのほか通所支援事業、短期入所事業、また相談支援センター、訪問看護事業等と連携したさまざまな在宅支援にも積極的に取り組んでいます。

療育課別利用者数（　）は18歳未満の利用者数

療育課名	利用者数（男・女）
第一療育課	59　人（男 31　人　女 28　人）
第二療育課	60　（男 30　女 30　）
第三療育課	57　（男 32　女 25　）
第四療育課	47　（男 25　女 22　）
第五療育課	46（2）（男 23（1）　女 23（1））
第六療育課	51（2）（男 25（1）　女 26（1））
合計	320（4）（男166（2）　女154（2））

年齢構成

年齢	人数（男・女）
０歳～５歳	1人（男 1人　女　人）
６歳～１４歳	2　（男 1　女 1　）
１５歳～２０歳	6　（男 4　女 2　）
２１歳～２９歳	27　（男 14　女 13　）
３０歳～３９歳	35　（男 21　女 14　）
４０歳～４９歳	62　（男 33　女 29　）
５０歳～５９歳	84　（男 49　女 35　）
６０歳以上	103　（男 43　女 60　）
合計	320　（男166　女154　）

職員構成（　）は非常勤職員等

職種	人数
施設長（医師）	1　人
医師	8（4）
看護師・准看護師	146（24）
サービス管理責任者	3
児童発達支援管理者	3
医療技術技師	37（2）
児童指導員	7（6）
保育士	22（2）
生活支援員	97（16）
介助員	14（11）
事務員等	75（27）
合計	413（92）

※兼任職員を含む　※旭川通園・滝川通園・Be-ねくすと・けあぷらす・つーるぽっくす・アシストケアを含む


北療祭


節分


園庭ハイキング

豊かな心が豊かな療育を実現する

「不幸な職員が１００人集まっても一人の重症児も幸福にはできない」江口前顧問が良く使われた言葉です。職員が豊かな心を持ち、笑顔で利用者に接することができるように、良い職場環境を作っていくこと、職員も、利用者も豊かな人生を共に歩んでいけることが大切なのです。

大島の分類（ ）は18歳未満の利用者数※太字が該当利用者数

(IQ)	走る（肢体不自由）	歩く	歩行障害	座れる	寝たきり
80	21	22	23	24	25
	Ⅳ			Ⅲ	
70	20	13	14	15 **4**	16 **4**
50	19	12	7	8 **10**	9 **6**
35	18	11 **2**	6 **1**	3 **20**	4 **12**
	Ⅱ			Ⅰ	
20	17	10 **8**	5 **15**	2 **54**	1 **184** **(4)**
0					

短期入所状況（宿泊を伴うもの）（ ）は18歳未満の利用者数

理由＼区分	人数	件数	日数
冠婚葬祭	3 人	3 件	17 日
家族の疾病	4	10	76
休養	17 (2)	75 (8)	315 (23)
旅行	6 (1)	8 (1)	36 (3)
兄弟の学校等の行事	6 (2)	8 (4)	30 (10)
仕事	3 (1)	5 (2)	32 (13)
家族の用事	18 (1)	37 (3)	158 (9)
施設に慣れるため	11 (1)	20 (2)	44 (8)
兄弟姉妹との時間	1 (1)	1 (1)	3 (3)
介護困難	3	3	17
任意団体の活動	2	13	44
本人の希望	1	4	15
計	75 (9)	187 (21)	787 (69)


スヌーズレン

医療処置状況（ ）は18歳未満の利用者数

項目＼課	第一療育課	第二療育課	第三療育課	第四療育課	第五療育課	第六療育課	合計
レスピレーター管理	人	2人	10人	20人	19(2)人	12(2)人	63 (4)人
気道処置	3	1	3	22	23(2)	13(2)	65 (4)
ネブライザー処置	4		8	18		7(2)	37 (2)
経管栄養	7	12	15	41	37(2)	21(2)	133 (4)
腎瘻			1	2	2	1	6
胃瘻	12	12	13	40	36(2)	22(2)	135 (4)
膀胱瘻		2		1	1	1	5
人工肛門		1		4	2	2	9



医療、看護の役割・苦痛の緩和

重度の障害を持つ人たちの生活を支えるために欠かせないのが医療、看護です。超重症児、準超重症児の利用も増える中、少しでも苦痛の緩和を目指し、呼吸管理や栄養管理の徹底、日々変動する体調に２４時間適切な対応を行うためのきめ細やかな観察力と応用力が必要です。

食べること・つくること・はぐくむこと

重い障害のため、さまざまな欲求の制限を求められる利用者のみなさんにとって、食べることは大きな楽しみのひとつです。

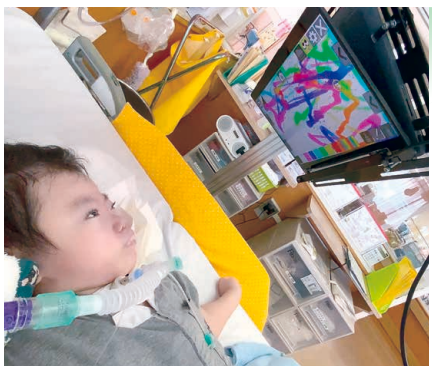
私たちはこの思いに応えるために、栄養士、調理技能士など専門職員がペースト食の固形化、毎月１回の行事食の実施、日々の献立の研究など全国に先駆けて取り組んできました。現在も全園をあげて、いわゆる「病院食」からの脱却を目指しています。








行事食・献立



発達・達成感・自分の世界の拡がり

療育にはその人の特性をあらゆる角度から見つめた柔軟な考えとサポートが必要であり、そうすることで利用者の世界は拡がっていきます。リハビリテーション科では、理学療法、作業療法、言語聴覚療法など、さまざまな療法を通して発達や達成感を促しています。また、「つーるぼっくす」では安定椅子やクッション、持っている能力を活かしたスイッチ（電動車椅子、パソコンなど）の製作・研究で全国的な評価を得ています。

やすらぎとゆとりの生活のなかで

障害児者病棟の一日

時　刻	日　課	職　員　勤　務　様　態
1：00		夜勤
2：00	（オムツ交換随時）	
3：00		
4：00		
5：00		
6：00		6:30 早出勤 申し送り(6:30～)
	起床	
7：00	オムツ交換･更衣 朝食(7:30～)	6:50 早日勤
8：00		
9：00	歯磨清拭	9:30 日勤
10：00	オムツ交換･更衣･回診･ リハビリテーション･訪問教育 身体清拭	連絡 ミーティング (9:30～)
11：00		
12：00	昼食(12:00～)	13:10 遅日勤 申し送り(13:10～)
13：00	歯磨清拭･オムツ交換	13:00
14：00	設定保育 訪問教育･リハビリテーション	15:10 遅出勤 早日勤終業報告 (15:00)
15：00		15:00
16：00	オムツ交換	
17：00		日勤終業報告 (18:00)
18：00	夕食(17:30～)	18:00
19：00	歯磨清拭･更衣 入浴	
20：00		
	水分摂取	21:20 申し送り(21:20～)
21：00	オムツ交換	
22：00	消灯	21:40 21:40 夜勤
23：00	（排泄介助･オムツ交換随時）	
24：00		

家庭生活に即した食事時間の設定と就寝前入浴を実施

毎日の生活のリズムを整えるために、各施設では日課を決めていますが、生活リズムは個々人で違いがありますので、ここで紹介している日課はあくまでも目安としてのものです。施設を利用する人たちが、やすらぎとゆとりを持って快適な一日を過ごせるように各施設で適切な対応に心掛けています。

障害児者病棟（北海道療育園・美幌療育病院）の勤務様態は、日勤、早日勤、遅日勤、夜勤の４交代制（早出勤・遅出勤を含む）を実施しています。これは利用者の方々が活動する時間帯に職員の配分を厚くしようと考えたもので、家庭生活に即した食事時間の設定や、就寝前の入浴の実施など当法人が運営する施設の特色となっています。

北海道療育園　平面配置図



旭川通園事業所／滝川通園事業所

事業項目



通所支援・旭川／１０人
- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 保育所等訪問支援
- 生活介護

通所支援・滝川
- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス　｝７人
- 生活介護／８人
- 短期入所（単独型）／２人

通園の一日

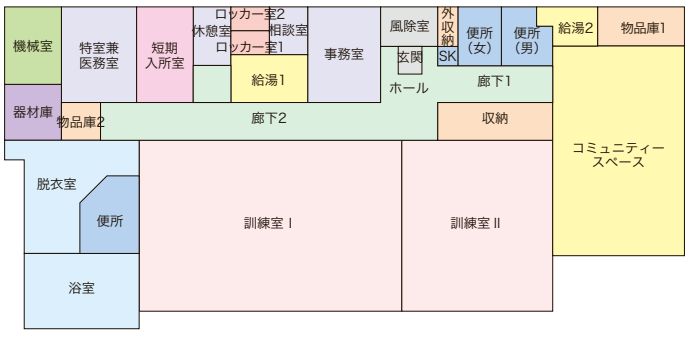
時　　刻	日　　課
8：30～9：30	迎えバス発
10：00	登園　健康チェック
10：30	入浴
12：00	昼食、口腔清拭、歯みがき
13：00	レクリエーション、個別・集団活動、リハビリ
15：00	送りバス発
17：00	（終了）　※排泄介助、オムツ交換は随時行う



滝川通園事業所「たんぽぽの家」

滝川通園事業所　平面配置図

建物面積／452.14㎡　敷地面積／2,224.71㎡



事業のお問い合わせ

旭川、滝川ともに、北海道療育園支援事業課
（電話　0166-51-6524）

旭川通園事業所



- 旭川通園事業所は、重症児（者）通園Ａ型として、平成２年に厚生省のモデル事業として開所し、平成８年より本格実施をしてきました。
　児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護、また、保育所等訪問支援などサービス内容が分類化しましたが、通所事業所として送迎、入浴、昼食、リハビリテーション、季節に合わせた行事など、各事業が一体となって通所支援を行っています。

滝川通園事業所



- 滝川通園事業所「たんぽぽの家」は、重症児（者）通園Ｂ型として、平成１２年１０月より滝川市に開所しました。旭川の通園事業所とともに児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護を行う事業所として、北・中空知圏域の在宅障害児者の支援に取り組んでいます。平成28年3月には新施設が完成し、平成29年8月からは、短期入所事業もスタートしました。

相談支援センター Be-ねくすと／ぱれっと

事業項目

●障害児相談支援／一般相談支援（旭川のみ）／特定相談支援

相談支援センターは障害者自立支援法に基づく「計画支援相談」「地域相談支援」また、児童福祉法に基づく「障害児相談支援」に対応するため、北海道療育園内と美幌療育病院内に開所しました。障害児者が福祉サービスを利用するにあたり、利用計画やモニタリング、また入所利用から地域生活への移行支援など社会福祉士や看護師など専門職員が、さまざまな相談に取り組んでいます。どうぞお気軽にご利用ください。

お問合せ

●Be-ねくすと

電　話　0166-73-9018　FAX　0166-51-6871
住　所　旭川市春光台4条10丁目
受　付　月～金　9：00～17：00
対象者　旭川市及び近郊町村にお住いの障がいのある人、またはご家族等

●ぱれっと

電　話　0152-73-3145　FAX　0152-73-5298
住　所　美幌町美富９番地
受　付　月～金　9:00～16:30
対象者　美幌町及び近郊町村にお住いの障がいのある人、またはご家族等。

補装具事業所 TOOL BOX（つーるぼっくす）

事業項目

— 補装具事業 —

●機器や道具の開発、研究
●姿勢保持具の製作
●運動障害に適したスイッチの製作　他

つーるぼっくすは、障害児者の日常生活を補助する〝機器〟や〝道具〟などの研究・開発に取り組みます。自力での寝返りや姿勢を変えることが困難な方が、腹臥位・側臥位などを安定して維持するための姿勢保持具の製作を行います。また、運動障害がありパソコンなどの機器が利用できない方が機器を利用するためのスイッチなどの製作を行います。

お問合せ

旭川市春光台4条10丁目
電話:0166-51-6524　FAX:0166-51-6871

訪問看護ステーション けあぷらす

事業項目

— 訪問看護（看護ケアの内容） —

●健康状態の観察
●日常生活の看護
●在宅リハビリテーション
●介護方法の指導や在宅サービスの相談など

訪問看護とは、病気や障害のある方が、住み慣れた地域やご家庭で、その人らしく療養生活ができるように、訪問看護ステーションから看護師等が生活の場へ訪問して、看護ケアを提供し、療養生活を支援するサービスです。

「けあぷらす」では、重症心身障害児者を対象に今まで培った知識や技術を活かし、利用者の皆様を支援させていただきます。

お問合せ

旭川市春光台３条10丁目
電話:0166-76-1192　FAX:0166-76-1966

居宅介護事業所 A;ssist-CARE

事業項目

— 居宅介護事業 —

●入浴・排泄・食事などの介護
●調理・洗濯及び掃除などの家事
●その他生活全般にわたる援助
●外出における移動中の介護

居宅介護及び重度訪問介護では、障害を持つ方の在宅支援としてケアプランをもとに、ご家庭に訪問し、入浴・排泄・食事介護などの身体介護を行います。通院介助では、介護員の運転する車両で通院を行う際の乗車と、屋内外における移動の介助、受診の手続きなどを行います。また、療養介護施設等に入所されている方も外出支援などに利用することができます。

お問合せ

旭川市春光台３条10丁目
電話:0166-76-7206　FAX:0166-76-7568

在宅支援に関する各事業について

北海道療育園・支援事業課

問い合わせ　電話:0166－51－6524

●短期入所事業
（空床・併設型　旭川6床／空床型　美幌2床）

家族の疾病、出産、冠婚葬祭への出席、学校行事への参加、旅行、休養などの理由により障害児が施設を短期利用できる事業です。

●巡回支援専門員事業（旭川・美幌）

北海道「子ども発達支援事業」発達支援センターが行う支援について、専門性を要する発達の評価、療育指導、医学的・技術的な指導、家族へのカウンセリング等、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門支援員が通所事業所や家庭へ訪問し、必要な援助を行う事業です。

●外来診療療育相談事業（旭川）

在宅の心身障害児（者）に対し、外来受診を通して発達の遅れや神経疾患に関する診察、リハビリテーション、在宅生活についての相談援助を行う事業です。

●心身障害児（者）療育等支援施設事業（旭川）

旭川市内の在宅心身障害児（者）とその家族のために、在宅支援訪問などの事業を行うもので、家庭訪問や外来を利用して療育相談、また、早期教育に関わる事業所や保育施設等に専門支援員を派遣し、訓練の指導などを行う事業です。

●発達外来事業（美幌）

オホーツク圏域における在宅重症児、また発達に障害のある児童（自閉症、学習障害、注意欠陥多動など）に対して、専門の医師による早期介入、治療、カウンセリング、心理検査、親への子育て相談を行っています。さらに医療、教育、地域の関係機関が緊密に連携をとれるようシステムづくりにも努めています。なお、発達外来は予約制ですので、ご希望の方は電話にて予約をお願いします。

●巡回療育相談事業（旭川・美幌）

道内各地域児相とともに、在宅重症児（者）の訪問支援に取り組んでいます。北海道療育園と美幌療育病院で広大な北海道の３分の２を担当しています。

●北海道発達障害者地域支援マネジャー事業（旭川・美幌）

北海道より本事業の道東圏域・道北圏域の委託を受けました。発達障害のある人への支援に携わる障害福祉サービス事業所、保育園、学校、医療機関等を対象に地域の連携に基づく支援チームづくり、発達障害に関する理解と支援力アップに向けた助言等を行います。当法人は道内５つの圏域のうち道東と道北圏域を、それぞれ美幌療育病院、つつじの里の職員が担当します。

【問い合わせ】美幌療育病院　電話:0152-73-3145(中山)
つつじの里　電話:0166-52-2013(篠原)

美幌療育病院・支援事業課

問い合わせ　電話:0152－73－3145

●小児慢性特定疾病相談室（旭川）

旭川市の委託を受け開設。小児慢性疾病とは、悪性新生物、慢性腎疾患、先天性代謝異常など722疾病が対象になります。ご家族からの相談のほか、地域自立支援協議会などネットワークづくりにも取り組んでいます。

【住　　所】旭川市宮前1条3丁目3番7号
旭川市障害福祉センターおぴった1階
電話:0166-38-1313(直通 FAX兼用)
【相談時間】毎週月曜日～金曜日９時～17時30分
（土日祝祭日・年末年始は閉室）

●旭川市医療的ケア児等総合相談室（旭川）

旭川市の委託を受け開設。医療的ケア児等及び家族からの相談を受け、必要な情報提供と関係機関との調整を行います。また、保育機関、学校への就学に関する悩み事などの相談もお受けし、円滑で適切な支援を受けられるように調整を図ります。医療的ケア児等が安心・安全に福祉サービスを利用できるように、医療的ケア児等の支援に対して技術的な指導や助言、研修会なども企画し支援者のスキルアップのお手伝いをします。

【住　　所】旭川市宮前1条3丁目3番7号
旭川市障害福祉センターおぴった1階
電話:0166-73-7615(直通 FAX兼用)
Email:a.mcare@hokuryo.or.jp
【相談時間】毎週月曜日～金曜日９時～17時30分
（土日祝祭日・年末年始は閉室）

●北見地域基幹相談支援センター ささえーる美幌（美幌）

北見市の委託を受け、北見地域（北見市、美幌町、津別町、置戸町、訓子府町）に暮らす障がいのある方への相談支援体制をささえる事業です。当法人を含む４つの社会福祉法人が地元自治体と連携し、２拠点で相談、人材確保、養成、研修などを実施し、地域のネットワークづくりにも取り組んでいます。

【第1拠点】北見地域基幹相談支援センターささえーる
北見市朝日町48番地195
電話:0157-57-1611　FAX:0157-67-1766
e-mail:sasaeru@kawahigashinosato.jp

【第2拠点】北見地域基幹相談支援センターささえーる美幌
美幌町字美富9番地　美幌療育病院内
電話:0152-73-3145　FAX:0152-73-5298
e-mail:sasaeru-b@bihoro-ryoiku.jp

●開館日　毎週月曜日～金曜日９時～17時10分
（土日祝祭日・年末年始は休館）

美幌療育病院

建物面積／7,980.20㎡　敷地面積／79,231.00㎡

事業項目

入所支援／１２０床
- 医療型障害児入所施設
- 療養介護
- 短期入所（空床型）／２床

療養病棟／３０床
- 生活困難者に対する無料又は低額な料金で診療する事業


園庭散歩



どこバス

療育課別利用者数（　）は18歳未満の利用者数

療育課名	利用者数（男・女）
第一療育課	53人（男 27人　女 26人）
第二療育課	58　（男 34　女 24　）
合計	111　（男 61　女 50　）

年齢構成

年齢	人数（男・女）
0歳～5歳	人（男　人　女　人）
6歳～14歳	（男　女　）
15歳～20歳	3　（男 3　女　）
21歳～29歳	14　（男 9　女 5　）
30歳～39歳	16　（男 11　女 5　）
40歳～49歳	27　（男 16　女 11　）
50歳～59歳	20　（男 6　女 14　）
60歳以上	31　（男 16　女 15　）
合計	111　（男 61　女 50　）

職員構成（　）は非常勤職員等

職種	人数
施設長（医師）	1　人
医師	1
看護師・准看護師	37　(20)
サービス管理責任者	
児童発達支援管理責任者	1
医療技術技師	16
児童指導員	6
保育士	5
生活支援員	28　(6)
介護員	3　(5)
介助員	9　(3)
事務員等	36　(10)
合計	143　(44)

※兼任職員を含む　※ぱれっとを含む

美幌療育病院は、平成１５年３月１日に当法人が国立療養所美幌病院の経営移譲を受けて開設しました。以来、重症児（者）病棟１２０床、療養病棟３０床の重症児（者）施設・病院として地域の療育、医療を担ってきました。

基本的人権を守り、利用する方の快適な生活の支援を第一に考え医療、看護、リハビリテーション、福祉など必要なサービスを行っています。療育活動については、四季の行事やレクリエーション、ハイキング、宿泊旅行、また開所年度から実施している「美幌北療祭」などを実施しています。さらに短期入所事業や発達に障害のある児童に対する発達外来も行っています。

日常を演出すること

一日は「朝の会」の歌で始まり、スヌーズレン・足湯・紙芝居・散歩・紙すき等それぞれの好みや体力に合わせて楽しい時間が過ぎていきます。利用者のみなさんの日常を演出していくこと、それが私たちの仕事です。

地域の拠点となること

毎年７月の第４土曜日は「美幌北療祭」が行われます。旭川の「北療祭」を受け継いで平成１５年から開催し、野外ステージ、出店、大道芸など、地域のお祭りとして定着しています。施設の持っている力を最大限に活かし、地域の拠点施設として、医療はもちろん、地域のつながりにも貢献していきたいと思います。

百の説法よりも花一輪

療育はいつも具体的なものでなければなりません。利用者のみなさんに喜んでもらうこと、健康で、文化的な生活を守ること、百回の会議を繰り返すよりも、居室に、廊下に、トイレに、花を一輪まず、飾ること、そこから始めたいと思います。

令和７年度発達外来受診件数

初診	再来	リハビリ	相談	計
26件	813件	396件	223件	1,458件

初診年齢別受診者数

0~6歳	7~12歳	13~15歳	16~18歳	19歳以上	計
4人	17人	5人	0人	0人	26

初診者数推移

22年度	199人	30年度	83人
23年度	129	元年度	69
24年度	139	2年度	11
25年度	116	3年度	21
26年度	92	4年度	31
27年度	183	5年度	48
28年度	142	6年度	46
29年度	160	7年度	26

※過去16年分を掲載。　※発達外来は平成16年より開始。


園外活動・大曲湖畔






第23回美幌北療祭


プロジェクション


オホーツク流氷館

湧き上がる笑顔を引き出すこと

笑いは健康の源です。笑顔を引き出すために、四季を通じてたくさんの行事を行っています。大切なのは、職員も一緒に楽しむこと。心からの笑顔は、人に伝わり、拡がって、大きな力となります。

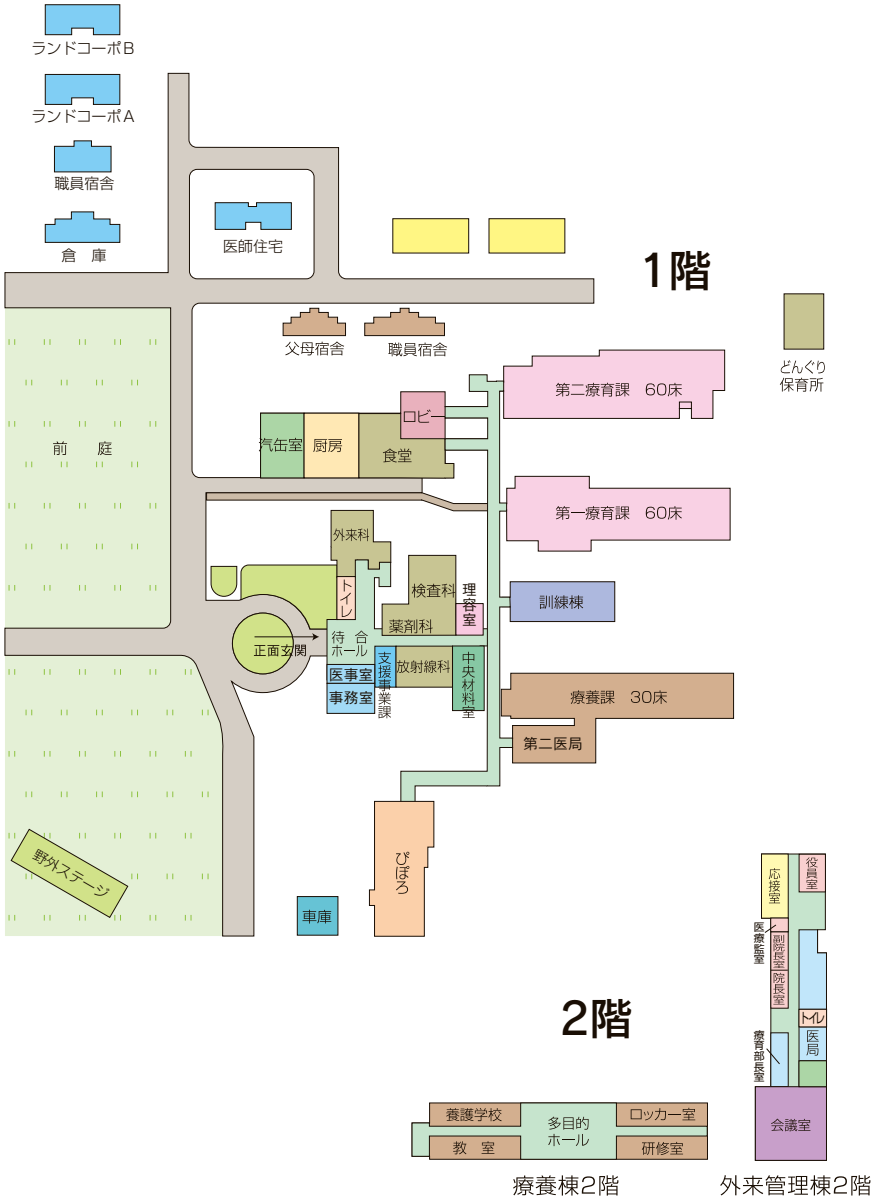
短期入所状況（宿泊を伴うもの）（　）は18歳未満の利用者数

区分／理由	人　数	件　数	日　数
養育者の休養	4　(2)人	13　(2)件	29　(9)日
家族の用事	4　(2)	4　(2)	13　(9)
体験入所	10　(3)	18　(3)	27　(6)
養育者の仕事	3　(3)	6　(6)	27　(27)
家族の団らん	2	3	16
計	23　(10)	44　(13)	112　(51)

医療処置状況（　）は18歳未満の利用者数

項目／課	第一療育課	第二療育課	合　計
レスピレーター管理	9人	人	9人
気道処置	8		8
ネブライザー処置	5	7	12
経管栄養	32	52	84
胃瘻	31	41	72
人工肛門	2		2

美幌療育病院　平面配置図



ワークセンターぴぽろ

建物面積／575.90㎡　敷地面積／1,923.00㎡

事業項目

通所型（美幌）

多機能型事業所

- 就労移行支援／６人
- 就労継続支援Ｂ型／２４人

※Ｂ型には新町あすなろ10名を含む

ワークセンターぴぽろは、平成１５年４月１日に知的障害者通所授産施設として開所しました。洗濯業務、簡易清掃業務、農作業など就労移行支援、就労継続支援Ｂ型などの支援を通して、知的障害を持つ人たちがその人らしく社会生活を営むことができるように取り組んでいます。

現在は美幌療育病院に隣接する「ぴぽろ」と町内にある「新町あすなろ」の２ヵ所を拠点に、地元の企業や商工会議所とも連携し、自分たちで育てた農作物を原料とする商品開発にも力を注いでいます。



社会見学旅行・旭山動物園

年間利用実績（就労移行支援）

※令和７年度の利用実績はなし。

年間利用実績（就労継続支援Ｂ型）

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
契約利用者数	40	40	40	39	39	39	40	40	40	40	40	40	39.8
利用日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30.4
利用延べ人数	654	621	649	671	605	631	684	620	638	597	586	674	636
1日平均利用人数	21.8	20.0	21.6	21.6	19.5	21.0	22.1	20.7	20.6	19.3	20.9	21.7	20.9
利用率	54.5	50.1	54.1	55.5	50.0	53.9	55.2	51.7	51.5	48.1	52.3	54.4	52.6

利用者の一日及び職員勤務様態(ぴぽろ)

時刻	利用者 洗濯作業	利用者 病棟作業	職員 勤務体制	職員 勤務内容
8：00			8:00 出勤	利用者迎え
8：30				その他準備
9：00	ラジオ体操		9:00 出勤	打ち合わせ
10	朝礼			朝礼
15	作業			作業指導・支援
30		清掃作業開始		
10：30	休憩	休憩	早 日	休憩
10：45	作業	清掃作業		作業指導・支援
11：00	リネン配布			
12：00	昼食		勤 勤	昼食
13：00	作業	清掃作業		作業指導・支援
14：40	リネン回収・届け	作業終了		
15：00	休憩(月・水・金)	清掃(火・木・土)		休憩
15	作業(火・木・土は清掃後余暇)			作業・余暇支援
16：00			16:30 退勤	
16：25	終礼			終礼
17：00	帰宅		17:30 退勤	利用者送り
17：30				

利用者の一日及び職員勤務様態(新町あすなろ)

時刻	利用者 センター内作業	利用者 美幌駅清掃	職員 勤務体制	職員 勤務内容
8：30			8:30 出勤	準備
9：00	ミーティング		9:00 出勤	ミーティング
10	体操			体操
20	作業開始	移動		作業支援
30		清掃作業開始		
10：30			早	駅清掃確認・支援
11：00		終了(火・木)		
30		終了(月・水・金)	日 日	昼食送迎(水・金)
40	昼食移動(水・金)			昼食
12：00	昼食			創作・余暇支援
13：00	創作・余暇 活動開始		勤 勤	
15：00	休憩			
15				センター内清掃
16：00	センター内清掃		17:00 退勤	
16：30	帰宅			利用者送り
17：00			17:30 退勤	
30				

職員構成

（　）は非常勤職員等　※兼任職員を含む。GHを含む

職種	人数
施設長	1　人
サービス管理責任者	2
職業指導員	3
生活支援員	2
世話人	(5)
事務員	(1)
調理員	(4)
合計	8(10)

利用者年齢構成

（ぴぽろ、新町あすなろを合計）

年齢	人数（男・女）
１５歳～１９歳	人（男　人　女　人）
２０歳～２４歳	（男　女　）
２５歳～２９歳	3　（男　2　女　1　）
３０歳～３４歳	4　（男　3　女　1　）
３５歳～３９歳	8　（男　5　女　3　）
４０歳～４９歳	17　（男　6　女　11　）
５０歳～５９歳	6　（男　4　女　2　）
６０歳～６９歳	1　（男　1　女　）
７０歳～７９歳	（男　女　）
合計	39　（男　21　女　18　）











収穫の秋・アジャタ大会・お弁当・お神輿

ソング、スマイル

事業項目

居住型（美幌）
共同生活援助事業

ソング（男性）
● 共同生活援助５人

スマイル（女性）
● 共同生活援助５人

● 短期入所　各１人



共同生活援助事業（グループホーム）は、利用者が自立を目指し、地域において日常生活を営むことができるように、共同生活をする住居で必要な援助を行うものです。

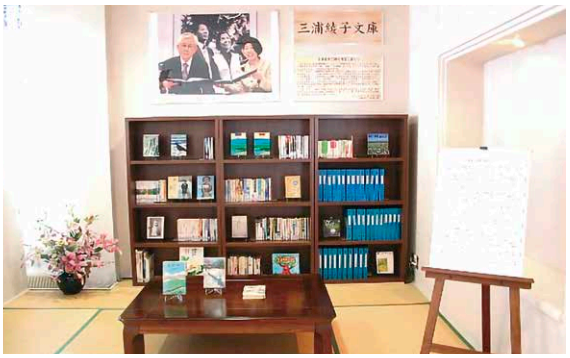
美幌療育病院に隣接し運営していましたが、建物の老朽化に伴い市街地（美幌町より譲受）へ国・北海道及び美幌町から助成金の交付を受け新築移転しました。





福祉村地域交流ホーム you　岸信介記念会館





● 開館時間
・午前9時30分から
　午後9時まで
（原則的に土日は休み）

● 展示・研修室など
・研修室3室、和室2室、ラウンジ
　※障害者トイレ有
　※駐車場は110台可

● 交流ホーム内に三浦綾子文庫を常設

2017年、当法人と三浦綾子記念文学館は、福祉・文化振興に関する協定を結びました。

事業の一環として、福祉村地域交流ホーム内に、三浦綾子文庫を常設、100冊を超える三浦文学の貸し出しを行っています。

福祉村地域交流ホームは、地域のみなさんが集い、交流を深めることを目的に建設されました。この事業にあたっては、北海道療育園の開設以来、名誉顧問としてご支援いただいた元内閣総理大臣故岸信介先生からのご浄財とご遺族から寄せられた多額のご芳志を建設基金とし、日本小型自動車振興会の補助を受け建設に至りました。

なお、当交流ホームは災害時の避難所として旭川市と協定を結んでいます。

福祉村地域交流ホーム
旭川市春光台3条10丁目
電話0166-54-7853

※ご利用の方はご連絡ください。

つつじの里

構造／RC造2階建･木造平屋建　建築面積:5,627.94㎡　敷地面積／38,133.32㎡

デイセンター くるみ／ぷらんたん ガトー

事業項目

指定障害者支援施設

- 施設入所支援／６０人（入所支援・生活介護）
- 生活介護（通所）／４０人
- 主たる事業所デイセンターくるみ／３４人
- 従たる事業所ぷらんたんガトー　／　６人
  営業時間9：00～17：30（月曜日休業）
- 短期入所（併設型）／４人(男女各２人)



パン工房･ぷらんたんガトー



つつじの里夏祭り

利用者の一日及び職員勤務様態（つつじの里）

時刻	１日のリズム(つつじの里)	１日のリズム(通所･くるみ)	職員勤務様態
1:00			夜勤
2:00			
3:00			
4:00			
5:00			
6:00			
6:30	起床		6:30 早出
7:00	更衣、整容		
8:00	朝食	利用者迎え1号車出発(8:00)	
	洗面･歯磨き･ひげ剃り	利用者迎え2号車出発(8:30)	
9:00			9:00 日勤
9:30	ラジオ体操･検温､､体調確認	体調確認･体操	
	日中活動(午前の部)	日中活動(午前の部)	
10:30			
	活動休憩	活動休憩	
12:00	昼食	昼食	
13:00	日中活動(午後の部)	日中活動(午後の部)	13:30 遅出
14:30	活動休憩	活動休憩	
15:00			
15:30	居室等の整理整頓など	利用者送り1･2号車出発	15:00
16:00		(15:30)	
17:00	夕食	1･2号車帰所	
18:00			17:30
19:00	入浴･交流など		
20:00			
21:00	就寝		
22:00			22:00 夜勤
23:00			
24:00			

引継ぎと確認

※土、日は、班作業はなく自由時間。棟単位での保健衛生やレクリエーション及び買い物など実施する。

つつじグループホーム

事業項目

共同生活援助事業

- こぶし(男性)７人
- さくら(女性)７人
- 短期入所(併設型)／２人(男女各１人)

- かしわ(男性)５人
- かえで(女性)６人













つつじグループホーム

つつじの里は、平成２５年４月１日に旭川市から移譲を受けた障害者支援施設です。移譲時、既に利用者のみなさんの高齢化が進んでおり、日常生活における快適で、やすらぎに満ちた時間・空間の提供が急務でした。改修工事を重ねながら住環境の改善に努め、ＧＨの建設や、生活介護事業パン工房・ぷらんたんガトーの開店、また通所型のデイセンターくるみを開設、その間、支援の拠点となる新施設の建設を進めてきました。

平成２８年には本体施設が完成し、知的障害をもつ方々の拠点施設として入所・通所事業のほか、短期入所事業（本体及びＧＨ）も開始しました。高齢であっても、個々に合せたさまざまな創作活動や農作物の栽培など、生き甲斐を感じることのできる日常支援に努め、また四季を通じた行事やお祭りや宿泊旅行など、喜びややすらぎに満ちた時間の提供にも努めています。さらに、自閉症スペクトラム障害など発達障害をもつ利用者の方々の支援をより充実させるために、定期的に専門家から実践的な研修・レクチャーを受け、日々の支援活動に活かしています。

利用者出身別

出身振興局等	つつじの里	デイセンターくるみ	つつじグループホーム
旭　川　市	36人	35人	25人
札　幌　市	2		
上　　川	6	2	
空　　知	2		
オホーツク	4		
石　　狩	1		
後　　志	1		
釧　　路	1		
十　　勝	3		
計	56	37	25

障害者支援区分別利用者数

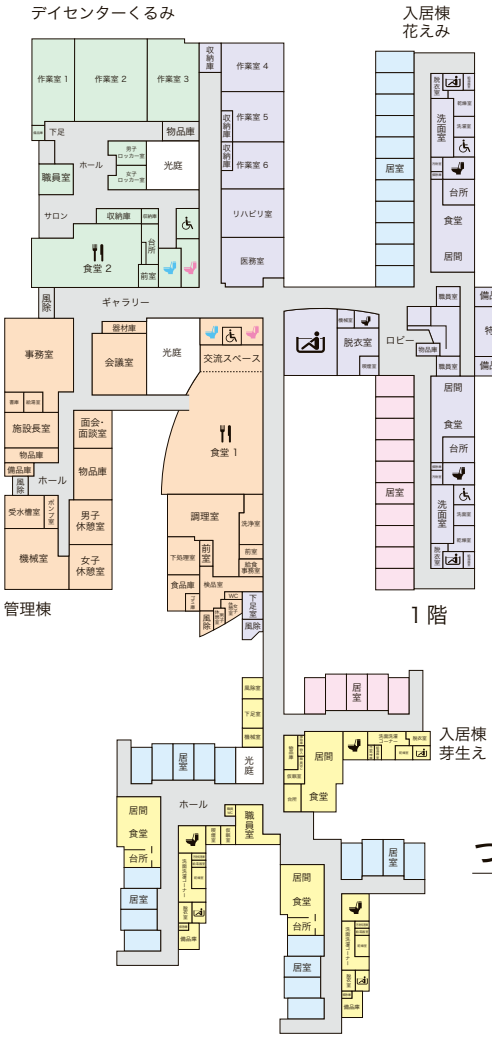
障害支援区分	つつじの里	デイセンターくるみ	つつじグループホーム
6	22人	5人	2人
5	26	12	8
4	7	12	9
3	1	8	6
2			
1			
計	56	37	25

利用者の年齢構成

年齢	つつじの里	デイセンターくるみ	つつじグループホーム
18歳～29歳	11人	6人	1人
30歳～39歳	3	7	4
40歳～49歳	6	4	1
50歳～59歳	6	8	8
60歳～69歳	3	7	7
70歳～79歳	19	5	4
80歳以上	8		
計(平均年齢)	56(58.5歳)	37(49.8歳)	25(56.7歳)

職員構成（　）内は、非常勤、臨時職員

職　　種	人　　数
施　設　長	1　人
看護師・准看護師	1
サービス管理責任者	3
生活支援員	40　(8)
世　話　人	(7)
作業療法士	1
栄　養　士	1
事　務　員	2
技　能　員	(1)
調理師・調理員	(5)
合　　計	49　(21)



つつじの里　平面図









収穫祭・地域の行事への参加・宿泊旅行、日々を楽しんでいます！

Spring 春

そよ風をうけて園庭の桜も満開。
新しい生活、楽しい行事。
待ち遠しかった春の訪れ。


●療育園・桜咲く園庭


●ぷらんたんガトー
いらっしゃいませ！


●つつじの里・みんなとお花見！


●ぴぽろ・コイの季節だよ！


●旭川通園・春風を感じて

Summer 夏

野外活動がいっぱいの夏。
短い夏をおもいっきり
楽しみます。



●三浦綾子記念文学館で、
「もうひとつのしるし展」を開催


●ぴぽろ・恒例流しソーメン


●滝川通園・陽射しの中で


●美幌北療祭・ご家族と一緒に


●美幌療育病院・
花火大会での盆踊り



●つつじの里・夏祭り


●美幌療育病院・地域のお祭り


●療育園・夏祭り

Autumn

秋

実りの秋。
お祭りの秋。
行楽の秋。

９月の最初の日曜日に行われる「北療祭」は、地域のお祭りとして、すっかり定着。３千人が集うビックイベントです。平成15年からは、美幌（毎年７月に開催）でも行われています。



●北療祭・オープニング・テープカット


●美幌療育病院
収穫の秋、これ、なあに？


●ぴぽろ・深まる秋


●北療祭・バルーン・アート


●つつじの里・見学旅行


●療育園・園内保育所
ハロウィン


●美幌療育病院・園庭でバーベキュー！

Winter

冬

厳しい冬もみんなで楽しみます。
クリスマス、おもちつき、雪まつり、
園内外で北国の冬を過ごします。



●美幌療育病院・お正月


●療育園・おもちつき


●春光台雪祭り・
利用者さんそり滑り


●療育園・クリスマスバイキング

旭川市

社会福祉法人
北海道療育園
医療型障害児入所施設･療養介護
北海道療育園
児童発達支援センター　他
旭川通園事業所
補装具事業所
TOOL　BOX（つーるぼっくす）
〒071-8144
北海道旭川市春光台4条10丁目
電話：0166-51-6524
FAX：0166-51-6871
http://www.hokuryo.or.jp/

相談支援センター
Be-ねくすと
〒071-8144
北海道旭川市春光台4条10丁目
電話：0166-73-9018
FAX：0166-51-6871
訪問看護ステーション
けあぷらす
〒071-8143
北海道旭川市春光台3条10丁目
電話：0166-76-1192
FAX：0166-76-1966
居宅介護事業所
A;ssist-CARE
〒071-8143
北海道旭川市春光台3条10丁目
電話：0166-76-7206
FAX：0166-76-7568

指定障害者支援施設･生活介護
つつじの里
生活介護（通所型）
デイセンター くるみ
〒071-8144
北海道旭川市春光台4条10丁目
電話：0166-52-2013
FAX：0166-52-2064
生活介護（パン工房）
ぶらんたん ガトー
〒071-8142
北海道旭川市春光台2条6丁目4-3
電話：0166-53-7828
FAX：0166-53-7828

共同生活援助（グループホーム）
つつじグループホーム
●こぶし／さくら
〒071-8143
北海道旭川市春光台3条10丁目
電話：0166-85-7266
FAX：0166-55-3360

●かしわ／かえで
〒071-8141
北海道旭川市春光台1条6丁目

滝川市

児童発達支援事業　他
滝川通園事業所
たんぽぽの家
〒073-0003
北海道滝川市滝の川町西7丁目927-18
電話：0125-74-6636
FAX：0125-23-7000

美幌町

医療型障害児入所施設･療養介護･療養病棟
美幌療育病院
相談支援センター
ぱれっと
〒092-0030
北海道網走郡美幌町美富9番地
電話：0152-73-3145
FAX：0152-73-5298

就労支援多機能型事業所
ワークセンター ぴ ぽ ろ
〒092-0030
北海道網走郡美幌町美富9番地
電話：0152-75-0330
FAX：0152-73-1518
ぴぽろ･新町あすなろ
〒092-0015
北海道網走郡美幌町新町2丁目3番地1
電話：0152-72-0836

共同生活援助（グループホーム）
ソング、スマイル
〒092-0015
北海道網走郡美幌町新町1丁目7-18
（バックアップ施設：ワークセンターぴぽろ）



看護師さん募集！

笑顔･いのちの輝き･かかわること、看護の原点がここにあります！　一緒に働いてみませんか

［勤務地］
●旭川市
重症心身障害児（者）施設
北海道療育園（336床）
●美幌町
重症心身障害児（者）施設･療養病棟
美幌療育病院（120床･30床）

［勤務時間］
1日4変則交代
7時間30分勤務

［休 暇］
4週9休　夏･冬各1
有給･特休有

［給 与］
委細面談の上
当法人規定より優遇

［備 考］
24時間保育所完備

［応募］
事前に電話連絡の上、写真付履歴書持参
または郵送

［問い合せ］
旭川：北海道療育園（担当：庶務課 土谷）
電話0166-51-6524
美幌：美幌療育病院（担当：庶務課 加藤）
電話0152-73-3145

※見学者は両施設ともに随時受け付けております。担当までご連絡ください。
※当法人では看護学生さんのための奨学金制度を設けています。お気軽にお問合せください。